

第45回 彩の国さいたま「愛の血液助け合い運動」実施中!

八潮市立八幡中学校3年
大塚 彩花 さん作

平成25年度彩の国さいたま
「愛の血液助け合い運動」
献血推進ポスター
埼玉県知事賞最優秀賞 受賞



この夏も、彩の国さいたま「愛の血液助け合い運動」を実施します。
夏は、長期休暇で学校や企業、団体から献血協力を得にくくなるなど、一時的に献血者が減少することがあります。

しかしながら、医療機関へ安定的に輸血用血液を届けるためには、夏でも皆さまの献血への協力が必要です。

「愛の血液助け合い運動」は、厚生労働省・各都道府県・日本赤十字社の主催で、全国的に7月1日から7月31日まで1か月間実施していますが、埼玉県では、彩の国さいたま「愛の血液助け合い運動」として8月31日までの2か月間実施します。

皆さまの善意によってご提供いただいた血液は、患者さんにとって、治療による痛みを和らげたり病気と闘う力になります。

この夏も、献血へのご協力をどうぞ宜しくお願いいたします。

第8回 いのちと献血俳句コンテスト 作品募集中!!



いのちの尊さ、愛、友情、助け合い、感動などについて思うこと、感じたことを俳句で表現してみませんか?

10代、20代の献血者が減少しているなか、「献血」を通じて支えられる「生命」に意識を向け、献血活動の意義を多くの方に伝え、理解を深めることを目的に、第8回いのちと献血俳句コンテストの作品募集が、6月13日からスタートしました。

公式ウェブサイト(パソコン・携帯電話)や埼玉県内の献血ルームに設置されている応募専用はがきからご応募いただけます。

選者は俳人の黛まどかさん。厚生労働大臣賞や文部科学大臣賞などの賞を、計235作品にお贈りします。

応募期間は、10月15日(火)まで。

多くの皆さまからのご応募お待ちしております。

昨年度●厚生労働大臣賞
「献血のベッドに春の温みかな」
埼玉県 八木 秀藏

昨年度●文部科学大臣賞
「病む祖母のそばにいたくてりんご剥く」
沖縄県 野底 溪

昨年度●日本赤十字社 社長賞
「中学の制服見せに墓参り」
神奈川県 小寺 玲菜

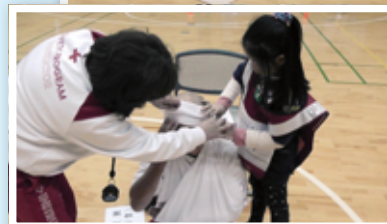
赤十字救急法競技会を来年2月に開催します

～楽しく救急法競技を～

日本赤十字社は、救急隊が到着するまでの間に行う救命手当を広く県民に知ってもらおうと救急法講習会を開催しています。

講習で身につけた知識と技術の発表の場として、救急法競技会を開催いたします。

日時●平成26年 2月1日(土) 10時開会 会場●羽生市体育館



昨年度の競技会の模様

競技種目

- 心肺蘇生競技
胸骨圧迫・人工呼吸の実技とAEDを使用した救命の実技
- 三角巾競技
三角巾を使用して、けがに対応した応急手当の実技

参加資格

- 1チーム二人一組で参加
競技は「一般の部」と「ジュニアの部」に分けて行います。「ジュニアの部」はペア又はどちらか一方が中学生以下であることが条件です。

参加にあたって 実技の経験があれば、どなたでも参加いただけます。また、参加費は無料です。